

## 第34回宇宙開発委員会（定例会議）

### 議 事 次 第

1. 日 時 平成8年10月30日（水）  
14：00～16：00
2. 場 所 委員会会議室
3. 議 題
  - (1) 前回議事要旨の確認
  - (2) 地球観測プラットフォーム技術衛星の追跡管制状況について（速報その5）
  - (3) 地球観測衛星「みどり」の温室効果気体観測センサ(IMG)の初データ取得について
  - (4) 宇宙ステーション取付型実験モジュール(JEM)曝露部初期利用募集案内について
  - (5) 国際共同研究による「HETE」（高エネルギー・トランジェント天体観測衛星）の打上げについて
  - (6) アジア太平洋宇宙協力ミッションの調査結果について
4. 資 料
  - 委34-1 第33回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
  - 委34-2 地球観測プラットフォーム技術衛星の追跡管制状況について（速報その5）
  - 委34-3 地球観測衛星「みどり」の温室効果気体観測センサ(IMG)の初データ取得について
  - 委34-4 宇宙ステーション取付型実験モジュール(JEM)曝露部初期利用募集案内について
  - 委34-5 国際共同研究による「HETE」（高エネルギー・トランジェント天体観測衛星）の打上げについて
  - 委34-6 アジア太平洋宇宙協力ミッションの調査結果について



事務局

科学技術庁長官官房審議官

大 熊 健 司

科学技術庁研究開発局宇宙政策課長

千 葉 貢 他

## 6. 議事

### (1) 前回議事要旨の確認について

第32回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）（資料委33-1）が確認された。

### (2) 宇宙ステーション国内利用計画（PUP）の発出について

事務局より、資料委33-2に基づき、国際宇宙ステーションの運用及び利用に関する長期計画の立案作業のひとつとして、参加各機関が独自に作成する「宇宙ステーション国内利用計画（PUP）」の発出について、発出の目的及び経緯、我が国における国内利用計画の考え方、発出手順及び計画（案）の概要に関する説明があった。

これに関し、委員より、我が国の国内利用計画案の詳細、計画の立て方、参加各機関との利用の分担等について質問があった後、当該PUPの発出について了承された。

### (3) 「米国家宇宙政策」について

宇宙開発事業団 稲田調査国際部長及び飯塚調査課長より、資料委33-3に基づき、本年9月19日に発表された米国の宇宙目標及び活動に関する政策を示す「国家宇宙政策」について、民事宇宙活動に関する指針、国家安全保障宇宙活動に関する指針、商業宇宙活動に関する指針等に関する説明があった。

これに関し、委員より、NASAと商業界との衛星運用の分担、宇宙原子力や宇宙空間での主権に関する米国の考え方等について質問があった。

以上